

2010年度 日本動物学会中国四国支部 広島県例会 ポスター発表演題

日時：平成22年3月13日(土) 13:00~16:00

場所：広島大学大学院理学研究科 大会議室 (E203)

1. 絶滅危惧種イシカワガエルの皮膚に存在する抗菌ペプチドの効力  
岡田玄也<sup>1</sup>・岩越・浮穴栄子<sup>2</sup>・浮穴和義<sup>2</sup>・藤井 保<sup>1</sup>・菅原芳明<sup>1</sup>・住田正幸<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup> 県立広島大学人間文化学部・<sup>2</sup> 広島大学大学院総合科学研究科・<sup>3</sup> 広島大学大学院理学研究科附属両生類研究施設)
2. スジキレボヤにおける五価バナジウムトランスポーターの探索  
足立知基・植木龍也・道端 齊  
(広島大学大学院理学研究科)
3. スジキレボヤ血球細胞におけるチオレドキシシン系酵素群の遺伝子クローニング  
上栴昌幸・植木龍也・道端 齊  
(広島大学大学院理学研究科)
4. バナジウム暴露によるMRP(multidrug resistance protein)遺伝子の発現変動  
大渡健太・植木龍也・道端 齊  
(広島大学大学院理学研究科)
5. バナジウム結合タンパク質 Vanabin Family の五価バナジウム還元反応の解析  
木水朋也・植木龍也・道端 齊  
(広島大学大学院理学研究科)
6. 胚発生初期に背腹と頭尾のパターン形成が調和するしくみ  
竹林・鈴木公子<sup>1</sup>・喜多山 篤<sup>2</sup>・上野直人<sup>2</sup>・鈴木 厚<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 広島大学大学院理学研究科附属両生類研究施設・<sup>2</sup> 基礎生物学研究所)
7. バフンウニ初期発生における Nanos mRNA の翻訳調節機構の解析  
吉田隆也・藤井孝吉・坂本尚昭・山本 卓  
(広島大学大学院理学研究科)
8. バフンウニ初期発生における Dnmt3 の機能解析  
佐藤優美・山下 香・山本 卓・坂本尚昭  
(広島大学大学院理学研究科)
9. 卵成熟度を指標としたベラ科魚類キュウセンの性転換の解析  
三宅優子・西垣内仁・坂井陽一・国吉久人  
(広島大学大学院生物圏科学研究科)
10. 魚類における非侵襲的心拍計測法の開発と恐怖条件付けへの適用  
吉田将之・平野瑠里子  
(広島大学大学院生物圏科学研究科)

11. キンギョ MCH 受容体における情報伝達系の解析  
濱本明恵<sup>1</sup>・水澤寛太<sup>2</sup>・高橋明義<sup>2</sup>・斎藤祐見子<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 広島大学大学院総合科学研究科・<sup>2</sup> 北里大学水産学部)
12. 脳内摂食受容体 MCH1R の一次繊毛への局在  
永田麻実・斎藤祐見子  
(広島大学大学院総合科学研究科)
13. FMR1 作動性 Na<sup>+</sup>チャンネルにおける 552 位アミノ酸残基の化学修飾の効果  
小谷 侑・古川康雄  
(広島大学大学院総合科学研究科)
14. アンジオテンシン II 末梢投与による海馬神経新生の促進  
大山 勤・椋田崇生・古川康雄  
(広島大学大学院総合科学研究科)
15. ラット及びマウスの視床下部新規摂食関連遺伝子のレプチンによる発現調節  
佐藤瑠奈・大口悦宏・古満芽久美・岩越・浮穴栄子・浮穴和義  
(広島大学大学院総合科学研究科)
16. ラットの視床下部新規摂食関連遺伝子のニューロペプチド Y による発現調節  
大口悦宏・佐藤瑠奈・古満芽久美・岩越・浮穴栄子・浮穴和義  
(広島大学大学院総合科学研究科)
17. ラットの視床下部新規摂食関連遺伝子がコードしている神経ペプチドの大量発現系の構築  
古満芽久美・岩越・浮穴栄子・大口悦宏・佐藤瑠奈・浮穴和義  
(広島大学大学院総合科学研究科)